

# 本書の構成

## 準備／基本

必ずお読みください！

本機をお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な共通操作などまとめて説明しています。



準備／基礎知識

1



共通操作

2

## 機能

本機の代表的な機能を章単位ごとにまとめて説明しています。お使いになりたい機能の章をお読みください。



電話帳

3



電話

4



メール

5



その他の機能

6



キッズモードの操作

7

## 資料／各種情報／索引

本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。



資料／付録

8

### ご注意！

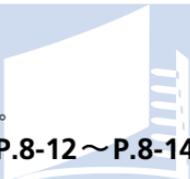
本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定を変更されていたり、ほかの機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。

# カンタン検索

## ●機能やサービスの名前から探す

機能やサービスの名前がわかっているときは目次や索引、インデックスから探しましょう。

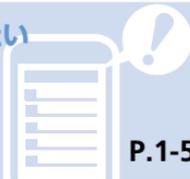
**P.vi、P.8-12～P.8-14**



## ●画面の表示やマークの意味を知りたい

「アイコンの見かた」から探すことができます。

**P.1-5**



## ●基本的な操作を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使い方などもおぼえておきましょう。

**P.2-2**



## ●おかしいな…故障かな？と思ったとき

故障かな？と思ったらご覧ください。保証とアフターサービスについても説明しています。

**P.8-3～P.8-4、P.8-15**



## ●こんなことがしたい！

したいことや目的が決まっているときはここから探すことができます。



とにかく早く  
基本操作を  
覚えたい

電話やメール以外  
でも便利に使いたい

安心／安全な  
機能を使いたい

<p><b>充電がしたい</b></p> <p>ACアダプタや卓上ホルダー（オプション品）を利用した充電ができます。お買い上げ後、はじめて本機をご使用になるときは、まず充電をしましょう。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.1-13</b></p>	<p><b>操作の基本を覚えたい</b></p> <p>ボタンの位置や、基本のボタン操作を覚えましょう。さまざまな機能呼び出すことができます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.1-3</b></p>	<p><b>文字入力のしくみを覚えたい</b></p> <p>メールなどでは文字入力が必要です。便利な入力方法も活用しましょう。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.2-3</b></p>	<p><b>メールを使ってみたい</b></p> <p>ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージ（SMS）を送受信できます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.5-2</b></p>
<p><b>自分の電話番号を確認したい</b></p> <p>自分の番号は、簡単な操作で確認できます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.1-18</b></p>	<p><b>電話帳を簡単に利用したい</b></p> <p>よく使う電話帳をともだち登録すると、電話帳の表示や電話の発信が待受画面から簡単にできます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.3-3</b></p>	<p><b>マナーモードを使いたい</b></p> <p>ほかの方の迷惑にならないよう、本機から音が出ないようにします。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.1-16</b></p>	<p><b>留守番電話を使いたい</b></p> <p>電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.4-5</b></p>
<p><b>キッズモード</b></p> <p>本機で使用できる機能を制限できます。お子様にも安心してご使用いただけます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.7-2</b></p>	<p><b>機能制限</b></p> <p>電話やメールができる相手を制限して、指定した人との連絡用として使えるように設定できます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.6-3</b></p>	<p><b>防犯ブザー</b></p> <p>危険が迫ったときに、大音量のブザーを鳴らすことができます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.1-18</b></p>	<p><b>キー操作ロック</b></p> <p>かばんやポケットなどに入れたとき、誤ってボタンを操作しないようにロックをかけます。</p> <p style="text-align: right;"><b>P.1-18</b></p>

# 本書の見かた

- 本書は「SoftBank 740N/741N」の取扱説明書です。
- 本書では、「SoftBank 740N/741N」を「本機」と表記しています。
- 本書で掲載している画面、操作手順は、「SoftBank 740N」の本体色「ブルー」のお買い上げ時を例に掲載しています。ただし、7章「キッズモードの操作」では、本機を「キッズモード」に設定したときの状態を掲載しています。

## ● タイトル

このページで説明している機能の名前です。

## ● 機能別アイコン表示

本書をパラパラめくっても、探している章がわかりやすいように各章のタイトル帯上にアイコン表記しています。

## ● インデックス

探したい機能をすぐに見つけることができます。

## ● 操作手順

それぞれの操作手順を画面にそって説明しています。

## ● ページ番号

目次や索引の番号を表示しています。

●各機能の基本操作を画面中心に、わかりやすく説明しています。

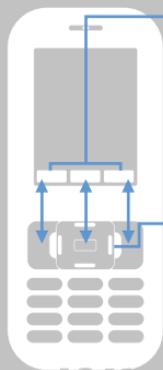
The screenshot shows the 'アラーム' (Alarm) settings screen. At the top, there's a title bar with 'アラーム' and a back arrow. Below it, the main content area is titled 'アラームを設定する' (Set Alarm). A list of alarm settings is shown, with 'アラーム1' selected. To the right, there are numbered callouts 1 through 8 pointing to specific UI elements. Callout 1 points to the 'アラーム' icon in the top bar. Callout 2 points to the 'アラームを設定する' title. Callout 3 points to the '時刻設定' (Time Setting) option. Callout 4 points to the '繰り返し設定' (Repeat Setting) option. Callout 5 points to the 'アラーム音' (Alarm Sound) option. Callout 6 points to the 'アラーム名' (Alarm Name) option. Callout 7 points to the '設定On/Off' (Set On/Off) option. Callout 8 points to the 'On' button. To the left of the screen, there are five callout boxes explaining the layout: 'タイトル' (Title), '機能別アイコン表示' (Function-specific icon display), 'インデックス' (Index), '操作手順' (Operation procedure), and 'ページ番号' (Page number). To the right of the screen, there are three callout boxes: 'アラーム通知の動作' (Alarm notification operation), 'アラームを解除する' (Cancel alarm), and '注意事項' (Precautions). The page number '6-4' is visible at the bottom left of the screen.

## 操作にあたっての注意事項

- 本書では、とくにことわりがないかぎり待受画面からの操作を中心に説明しています。

## ソフトボタン／カラーボタンについて

画面下部に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。



### ソフトボタンの表記について

本書では、ソフトボタンを押す操作を次のように表記しています。

- 左ソフトボタン→
- 中央ソフトボタン→
- 右ソフトボタン→

### カラーボタンの表記について

本書では、カラーボタンを押す操作を次のように表記しています。

- 上を押す→
- 下を押す→
- 左を押す→
- 右を押す→
- 上または下を押す→
- 左または右を押す→
- 上下左右を押す→

### 画面表示について

本書で記載されているイラストや表示画面は、実際の形状や字体および表示や画面などと異なる場合があります。また周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

# 目次

本書の構成.....	i
コンテンツ検索.....	ii
本書の見かた.....	iv
目次.....	vi
お買い上げ品の確認.....	vii
安全上のご注意.....	vii
お願いとご注意.....	xiv
防水性能について.....	xvi
携帯電話機の比吸収率 (SAR) について.....	xviii
知的財産権について.....	xviii

## 1 準備／基礎知識

各部の名称.....	1-2
ディスプレイについて.....	1-5
USIMカードのお取り扱い.....	1-6
電池パックと充電器のお取り扱い.....	1-10
電源 On / Off.....	1-15
マナー.....	1-16
暗証番号.....	1-17
その他の基礎知識.....	1-18

## 2 共通操作

基本操作.....	2-2
文字入力.....	2-3

## 3 電話帳

電話帳登録.....	3-2
よく使う電話帳の登録 (ともだち登録).....	3-3
電話帳利用／管理.....	3-4

## 4 電話

電話.....	4-2
通話情報の確認.....	4-4
オプションサービス.....	4-5

## 5 メール

メール送信.....	5-2
メール受信／確認.....	5-4
メール利用／管理.....	5-7

## 6 その他の機能

位置ナビ.....	6-2
機能制限.....	6-3
アラーム.....	6-4
ユーザ辞書.....	6-5
パソコン接続.....	6-6
設定.....	6-7

## 7 キッズモードの操作

キッズモードについて.....	7-2
電話帳.....	7-3
電話.....	7-4
メール.....	7-6
アラーム.....	7-11
音の設定.....	7-12

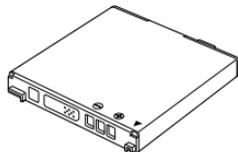
## 8 資料／付録

機能制限時に使用できる機能.....	8-2
故障かな？と思ったら.....	8-3
入力できる文字.....	8-5
メニュー一覧.....	8-6
仕様.....	8-11
索引.....	8-12
保証書／アフターサービス.....	8-15
お問い合わせ先一覧.....	8-16

## お買い上げ品の確認

SoftBank 740N/741N本体のほかに、次の付属品がそろっていることを確かめください。オプション品としても取り扱いしております。付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。

### ■電池パック（NEBAN1）



### ■電池カバー止め工具（試供品）



- クイックスタート
- お願いとご注意
- 保証書（本体）

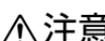
本機の充電には、ソフトバンクが指定したACアダプタを使用してください。

## 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### ■表示の説明

- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害 <sup>*2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>*3</sup> のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こ

すやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

- ※2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
- ※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

### ■絵表示の説明

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 <b>禁止</b>	禁止（してはいけないこと）を示します。
 <b>分解禁止</b>	分解してはいけないことを示します。
 <b>水濡れ禁止</b>	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 <b>濡れ手禁止</b>	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 <b>指示</b>	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 <b>電源プラグを抜く</b>	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

## ご使用にあたって

- 本機・電池パック・USIMカード・電池カバー止め工具（試供品）・ACアダプタ（オプション品）・卓上ホルダー（オプション品）・ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）の取り扱いについて（共通）

### ⚠ 危険

 指示	本機に使用する電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。 指定品以外のもを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。
 分解禁止	分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。 本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
 水濡れ禁止	濡らさないでください。 水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。 使用場所、取り扱いにご注意ください。

 禁止	高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。 機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
 禁止	本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・ステレオイヤホン変換ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

### ⚠ 警告

 禁止	本機・電池パック・電池カバー止め工具・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブルを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れてたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・卓上ホルダーの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
 指示	プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。 ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。
 禁止	落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

 指示	使用中・充電中・保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。 1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。 2. 本機の電源を切ってください。 3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。 異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
 禁止	充電端子や外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。 ショートによる火災や故障などの原因となります。

 <b>注意</b>	
 禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下して、けがや故障などの原因となります。パイプレタ設定中や充電中は、特にご注意ください。
 指示	乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
 指示	子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかご注意ください。 けがなどの原因となります。
 禁止	湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。 故障の原因となります。

■ 電池パックの取り扱いについて

 <b>危険</b>					
● 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。					
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">表示</th> <th style="width: 50%;">電池の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">Li-ion00</td> <td style="text-align: center;">リチウムイオン電池</td> </tr> </tbody> </table>	表示	電池の種類	Li-ion00	リチウムイオン電池	
表示	電池の種類				
Li-ion00	リチウムイオン電池				
 禁止	火の中に投下しないでください。 電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。				
 禁止	釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。				
 禁止	電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。				

 指示	電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。失明などの原因となります。
---	---

**警告**

 指示	電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
---	---

 指示	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
---	---

 指示	電池パックの使用・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。 異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
---	---

 指示	電池パックが漏液したり、異臭がするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。 漏液した液体に引火し、発火や破裂の原因となります。
---	---

 禁止	落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、ただちに使用をやめてください。 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。
---	--

 指示	ペットが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。
---	--

**注意**

 禁止	不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。 端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。 電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。
---	--

■ 本機の取り扱いについて

**警告**

 禁止	自動車・バイク・自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。 交通事故の原因となります。 乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。 運転者が使用する場合は、駐車車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
---	---

 指示	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ ご注意くださいたい電子機器の例 補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など
---	--

 指示	本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。 航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。 航空機内で携帯電話の電源を入れると、罰則の対象となる場合があります。 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。
---	--

 指示	心臓の弱い方は、着信時のバイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。 心臓に影響を与える恐れがあります。
 指示	屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。 落雷や感電の原因となります。
 禁止	医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。 本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。
 禁止	エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。 エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。
 指示	万が一、ディスプレイ部を破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。 ディ스플레이部には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

 禁止	本機内のUSIMカード挿入口に水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
 指示	防犯ブザーを鳴らす場合は、必ず本機を耳から離してください。 難聴になる可能性があります。

## ⚠ 注意

 指示	本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。 本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります（使用材料⇒P.8-11）。
 禁止	磁気カードなどを本機に近づけないでください。 キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
 禁止	ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。 ストラップが切れたりして、本人や他の人に当たったり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。
 指示	本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
 禁止	着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。 難聴になる可能性があります。

## ご使用にあたって

 指示	<p>イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。</p> <p>長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。</p>
 禁止	<p>誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。</p> <p>液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。</p> <p>失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。</p>
 禁止	<p>本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。</p> <p>強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。</p>

## ■ USIMカードの取り扱いについて

### ⚠ 注意

 指示	<p>USIMカード（IC部分）を取り出す際は切断面にご注意ください。</p> <p>手や指を傷つける可能性があります。</p>
---	--

## ■ ACアダプタ・卓上ホルダーの取り扱いについて

### ⚠ 警告

 禁止	<p>充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。</p> <p>熱がこもって火災や故障などの原因となります。</p>
 禁止	<p>指定以外の電源・電圧で使用しないでください。</p> <p>指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。</p> <p>ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用ACコンセント専用）</p> <p>また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>感電・火災・故障の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>万が一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。</p> <p>感電・発煙・火災の原因となります。</p>

 指示	<p>プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。</p> <p>火災の原因となります。</p>
 指示	<p>ACアダプタをコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子およびACアダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。</p> <p>感電・ショート・火災などの原因となります。</p>
 濡れ手禁止	<p>濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。</p> <p>感電や故障などの原因となります。</p>
 禁止	<p>雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。</p> <p>感電などの原因となります。</p>
 指示	<p>ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。</p> <p>感電・発熱・火災の原因となります。</p>
 禁止	<p>ACアダプタや卓上ホルダーは、風呂場などの湿気の高い場所では使用しないでください。</p> <p>感電の原因となります。</p>

 禁止	コンセントにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。 火災・故障・感電・傷害の原因となります。
 禁止	ACアダプタのコードの上に重いものをのせたりしないでください。 感電や火災の原因となります。

### ⚠ 注意

 禁止	ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。 けがや故障の原因となります。
 電源プラグを抜く	お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。 感電などの原因となります。
 指示	ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。 コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

 禁止	濡れた電池パックを充電しないでください。 電池パックを発熱・発火・破裂させる原因となります。
 電源プラグを抜く	充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。 火災や故障の原因となります。
 禁止	通電中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。 低温やけどになる恐れがあります。

### ■ 医用電気機器近くでの取り扱いについて

- ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会〔平成9年4月〕）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

### ⚠ 警告

 指示	植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
 指示	自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

 指示	<p>医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手術室・集中治療室 (ICU)・冠動脈疾患監視病室 (CCU) には、本機を持ち込まないでください。</li> <li>病棟内では、本機の電源を切ってください。</li> <li>コピーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。</li> <li>医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。</li> </ul>
 指示	<p>満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。</p> <p>電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。</p>

## お願いとご注意

### ご利用にあたって

- 本機は電波を使用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビル・トンネル・トンネル・地下・山間部など、電波の弱いところ、電波が届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中にこのような場所へ移動する場合、通話が途切れる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 公共の場所をご利用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
- 歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
- 事故や故障などにより本機に登録したデータ(電話帳など)が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 傍受にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。  
<傍受(ぼうじゆ)とは>  
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- 電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 次のような場所は、電話がつかなくなったり雑音が入ることがあります。
  - ・製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
  - ・金属製家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
  - ・電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。(コンピュータ・電子レンジ・スピーカー・テレビ・ラジオ・ファクシミリ・蛍光灯・ワープロ・電気こたつ・インバーターエアコン・電磁調理器など。)
- 落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、故障取扱窓口までご相談ください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。

- 次のような場所では、充電しないでください。  
・ 湿気・ほこり・振動の多い場所  
・ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくとつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 強い磁力を近づけないでください。故障の原因となります。
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。

### 自動車内でのご利用にあたって

- 自動車などを運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。
- 車を安全な場所に停車させてからご使用ください。
- 自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。安全走行を損なう原因となります。

### お取り扱いについて

- 水をかけないでください。電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブル・USIMカードは防水仕様にはなっていません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意ください。お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。アルコール・シンナー・ベンジン・洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

- 本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れて、衣服のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ・内部基板・電池パックなどの破損や故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損や故障の原因となります。
- 使用中・充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ディスプレイ面やボタンのある面に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量の少ない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、こうした消失や変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電池パックは、電池残量なしの状態でも保管や放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
- 通常は外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。ほこりや水などが入り故障の原因となります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルやACアダプタを外外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線や故障の原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 極端な高温や低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。

## ご使用にあたって

- 電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けしないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障や破損の原因となります。
- 電池カバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障や破損の原因となったりします。

### 著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。

本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますようお願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作人人格権などをはじめとする著作権等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部

を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

### 注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技術マーク」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

### 防水性能について

本機は、外部接続端子キャップをしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けて電池カバー止めネジがしっかりと締まった状態でIPX3（旧JIS保護等級3）\*の防水性能を有しています。

\* IPX3等級とは、鉛直から両側60度の範囲から水を噴霧しても、電話機としての機能を有することです。

- 手が濡れているときや本機に水滴がついているときは、電池カバーの取り付け/取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 水没、水洗いといった行為は保証の対象外となります。

### ご利用にあたって

- ご使用前に、外部接続端子キャップ、電池カバーをしっかりと閉じ、完全に装着している状態にしてください。微細なゴミ（微細な繊維、髪の毛、砂など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 電池カバー止めネジがしっかりと締まっていることを確認してから使用してください。
- 水周り、浴室、強い雨の中では使用しないでください。

- 次のイラストのように、常温の水以外の液体などで濡らさないでください。

<例>



せっけん／洗剤／  
入浴剤



海水



プール



温泉



砂／泥

## 重要事項

- 外部接続端子キャップまたは電池カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態でソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（P.8-16）へご連絡ください。
- 電池カバーが破損した場合は、電池カバーを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池の腐食などの故障の原因となります。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結し、故障の原因となります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になってから持ち込んでください。
- 電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブル・USIMカードは防水性能を有していません。卓上ホルダーに本機を差し込んだ状態で使用する場合、ACアダプタを接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。
- サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- 砂浜などの上に直接置かないでください。
  - ・ 送話口／マイク、受話口／レシーバー、スピーカー一部の穴などに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
  - ・ 水滴や砂などが付着したままご使用になると、音が割れる場合があります。
  - ・ 外部接続端子キャップ、電池カバーに砂などがわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 送話口／マイク、受話口／レシーバー、スピーカーなどを綿棒や尖ったものでつつかないでください。防水性能が損なわれることがあります。
- 濡れたまま放置しないでください。充電端子がショートする恐れがあります。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水性能の劣化を招くことがあります。
- 送話口／マイク、受話口／レシーバー、スピーカーに水滴を残さないでください。水滴が付着していると受話音やメロディ音などが小さくなり、音質が悪くなる場合があります。このような場合は、乾いた清潔な布などで拭き取ってください。
- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様のお取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

## 充電のときは

電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダーは防水性能を有していません。充電時、および充電後には必ず次の点を確認してください。

- 本機が濡れていないか確認してください。水に濡れた後は乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダーに差し込んだり、外部接続端子キャップを開いてください。
- 外部接続端子キャップを開いて充電した場合、充電後はしっかりとキャップを閉じてください。
  - ※ 本機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。
  - ※ 濡れた手で AC アダプタ、卓上ホルダーに触れないでください。感電の原因となります。
  - ※ ACアダプタ、卓上ホルダーは、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

### 携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種〈740N/741N〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) について、これが  $2\text{W/kg}$ \* の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

\* 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則第14条の2) で規定されています。

この携帯電話機 (740N/741N) の SAR は、 $1.140\text{W/kg}$  です。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ  
<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>  
社団法人電波産業会のホームページ  
<http://www.arib-emf.org/>

### 知的財産権について

- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「友達ボックス / ともだちボックス」は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。
- その他、記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。